

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	知能情報コース
職階	氏名
助教	木村 祐太

項目	取組状況
教 育	<p>和歌山大学大学院システム工学研究科博士後期課程 在籍のため、和歌山大学での経験を記載する。</p> <p>【担当科目】(TA:ティーチング・アシスタント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オブジェクト指向プログラミング演習(学部 2年生) <ul style="list-style-type: none"> ➢ Java を用いた演習 <p>【担当科目の取組み状況(工夫・改善した点)】 (TA として取組んだ内容を記す)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 主に質疑応答、解説に取り組んだ。データフローなどを直感的に理解できない学生に対して、図や絵を描きながら説明した。 <p>【特筆すべき教育方法の実践例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● TA だったため、特になし
研 究	<p>【研究テーマ】:OSS(オープンソースソフトウェア)と技術的負債</p> <ul style="list-style-type: none"> ● OSS 開発者によって取り上げられる技術的負債の分析 <p>【科研費申請状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 博士後期課程在籍のため、申請なし <p>【研究実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 田口舞奈、木村祐太、大平正雄、“技術的負債に関する課題票の単語分散表現を用いたテキスト分類”、ソフトウェアシンポジウム、pp.28-37、(2023.5) ● 野口優輝、木村祐太、伊原彰紀、大平正雄、“自動生成されたパッチがコーディング規約違反に与える影響の分析”、ソフトウェア工学の基礎ワークショップ、pp.83-92、(2023.11)

	<p>【受賞実績】</p> <ul style="list-style-type: none">● 奨励賞：田口舞奈、木村祐太、大平正雄、“技術的負債に関する課題票の単語分散表現を用いたテキスト分類”、ソフトウェアシンポジウム、pp.28-37、(2023.5)
社会貢献	<p>【公開講義】</p> <ul style="list-style-type: none">● 「レジリエントクラウド共同講座」（クオリティソフト株式会社・和歌山大学）● パネルディスカッションの登壇者として参加

教育・研究などへの取組状況(令和4年度)

総合工学システム学科	系・コース
	知能情報コース
職階	氏名
助教	木村 祐太

項目	取組状況
教 育	<p>和歌山大学大学院システム工学研究科博士後期課程 在籍のため、和歌山大学での経験を記載する。</p> <p>【担当科目】(TA:ティーチング・アシスタント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オブジェクト指向プログラミング演習(学部 2年生) <ul style="list-style-type: none"> ➢ Java を用いた演習 <p>【担当科目の取組み状況(工夫・改善した点)】 (TA として取組んだ内容を記す)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 主に質疑応答、解説に取り組んだ。オンライン開講科目だったこともあり、質疑応答などに関しては、Microsoft Teams を用いて行った。エラーログや習熟度に応じて、参考授業資料をヒントとするのか、穴埋め状態のプログラムを用いるのか臨機応変に対応した。 <p>【特筆すべき教育方法の実践例】 TA だったため、特になし</p>
研 究	<p>【研究テーマ】:OSS(オープンソースソフトウェア)と技術的負債</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 技術的負債に関する課題票の自動分類 <p>【科研費申請状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 博士後期課程在籍のため、申請なし <p>【研究実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>木村祐太</u>、大平正雄、“技術的負債に関する課題票分類手法の構築”、情報処理学会論文誌、Vol.64、No.1、pp.2-12、(2023.1) ● 田口舞奈、<u>木村祐太</u>、大平正雄、“技術的負債に関する課題票の分類モデルに単語分散表現が与える影響の分析”、ソフトウェア工学の基礎ワークショップ、pp.219-220、(2022.11)

社会貢献	該当なし
------	------

教育・研究などへの取組状況(令和3年度)

総合工学システム学科	系・コース
	知能情報コース
職階	氏名
助教	木村 祐太

項目	取組状況
教 育	<p>和歌山大学大学院システム工学研究科博士前期課程 在籍のため、和歌山大学での経験を記載する。</p> <p>【担当科目】(TA:ティーチング・アシスタント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オブジェクト指向プログラミング演習(学部 2年生) <ul style="list-style-type: none"> ➢ Java を用いた演習 <p>【担当科目の取組み状況(工夫・改善した点)】 (TA として取組んだ内容を記す)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 主に質疑応答、解説に取り組んだ。オンライン開講科目だったこともあり、質疑応答などに関しては、Microsoft Teams を用いて行った。テキストベースでのやり取りでは理解しにくい点もあるため、オンラインミーティング機能や画面共有機能を用いながら、学生が困っていることの把握や解説を行った。 <p>【特筆すべき教育方法の実践例】 TA だったため、特になし</p>
研 究	<p>【研究テーマ】:OSS(オープンソースソフトウェア)と技術的負債</p> <ul style="list-style-type: none"> ● OSS 開発者が報告する技術的負債と課題票の関係と特徴の分析 <p>【科研費申請状況】 博士前期課程在籍のため、申請なし</p>
社会貢献	<p>博士前期課程学生のため、該当なし</p>